

公立高校入試情報 岩手県

【社会】

令和6年度岩手県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
- 大問数：地3・歴2・公2・地歴公1の計8問（昨年と同じ）
- 小問数：29問（昨年と同じ）
- 文章記述問題は7問（昨年と同じ）
- 出題傾向について
- 語句記述や記号選択の問題は、各分野とも知識を問う問題が多い。
- 地理分野では統計資料からある国や都市のものを特定する問題が出題されている。
- 歴史では並べ替え問題、公民では新紙幣肖像の渋沢栄一に関連させた出題がある。
- 分野統合問題では、スマホ決済がテーマとされた。

■ 文章記述問題の出題

・例年、資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため、資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

■ 活用問題の出題

・複数の資料を読み取り、活用する問題が出題されている。資料の意味を多面的に読み取る力が求められる。

★岩手県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
地理的分野	世界の姿	●	●	●	●
	日本の姿			●	
	世界各地の人々の生活と環境	●			●
	アジア州	●	●	●	
	ヨーロッパ州, アフリカ州		●		
	北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州	●	●		●
	地域調査の手法				●
	日本の自然, 人口		●	●	●
	日本の資源・産業, 世界との結びつき	●	●	●	●
	九州地方, 中国・四国地方			●	
歴史的分野	近畿地方, 中部地方		●	●	
	関東地方, 東北地方, 北海道地方	●	●	●	●
	文明のおこりと日本			●	
	古代国家の歩み		●	●	●
	中世社会の展開	●		●	●
	ヨーロッパ人との出会いと全国統一	●	●		
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国				
	近代日本の歩み	●	●	●	●
	二度の世界大戦と日本	●	●		
公民的分野	現代の日本と世界	●	●	●	●
	現代社会と私たちの生活				●
	個人の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
	現代の民主政治, 国会			●	●
	内閣・裁判所, 三権分立			●	
	地方自治	●	●		
	消費生活と流通・生産, 市場経済と金融	●	●		●
	財政, 国民生活と福祉			●	
出題形式別の傾向	地球社会と私たち	●		●	●
	分野統合	●	●	●	●
	大問数	8	8	8	8
	小問数	29	29	29	29
	記号解答	19	16	18	19
	用語記述	4	6	4	3
	文章記述	6	7	7	7
	作業・作図				